

世界農業遺産の農法で栽培のさつまいも収穫

第10回 世界一のいも掘りまつり

9/30(土)に開催された「世界一のいも掘りまつり」。約1,000人が参加し、一直線に伸びる約440mの畝からブランド芋「富の川越いも」を掘り上げました。また、旧島田家住宅では三芳町ふるさと大使の山中信人さんが津軽三味線を披露。参加者は味覚と芸術の秋を満喫していました。



↑畑に設けられたフォトスペースも大人気。秋の思い出を作りました。



↓PJ市長をはじめ大勢の職員から熱烈な歓迎を受ける三芳町訪問団。



姉妹都市からイベントへ招待 ペタリングジャヤ市長表敬訪問

9/21(木)～26(火)に姉妹都市ペタリングジャヤ市(PJ市、マレーシア)で開催された「第1回アジアユースフォークロアフェスティバル2023」に招待された三芳町。フェスティバル開催に合わせて町長と議員団、ダンスチームがPJ市長を表敬訪問しました。ダンスチームは、市内の学校や国際文化ショーのステージで華麗なパフォーマンスを披露。芸術文化を通じて交流を深めました。(詳細はP8～9)

↓岩井さんはショパン国際コンクールで演奏予定だった曲目も披露。



三芳町ふるさと大使がピアノ協奏曲 三 岩井亜咲ショパン・プロジェクト

10/1(日)、コピスみよしで「岩井亜咲ショパン・プロジェクト」が行われました。第一部では三芳町ふるさと大使の岩井亜咲さんによるピアノソロ。第二部では岩井さんと新進演奏家の橘和美優さん(ヴァイオリン)、平井美羽さん(ヴァイオリン)、日下部心さん(ヴィオラ)、山本大さん(チェロ)がショパンのピアノ協奏曲を演奏。観客に五重奏のハーモニーを届けました。



秋空の下、住民が団結して競う

第64回 三芳町民体育祭

爽やかな秋の風が吹く10/8(日)、運動公園グラウンドで4年ぶりに開催された町民体育祭。14の行政連絡区の住民が集まり、綱引き・障害物競走・宅配便レースなどの種目を競って汗を流しました。白熱する競技に、応援席からは「頑張れ!」と大きな声援があり、会場は大盛り上がりでした。



↑優勝の北永井第2区(中)、2位の藤久保第6区(左)、3位の北永井第3区(右)

↓楽しくハンドボールに触れながら、投力の向上を図りました。



小 学生がハンドボールをプロからレクチャー OSAKI OSOL in 竹間沢小学校

9/26(火)、三芳町を拠点に活動するハンドボールのプロチーム OSAKI OSOL が竹間沢小学校の授業でハンドボール教室を実施しました。プロ選手がデモンストレーションを交えて児童にボールの投げ方をレクチャー。「アーチェリーのように引いて、投げる」のアドバイスでボールを投げるコツを習得した子どもたちは、実際に投げる練習をしてハンドボールの基礎を身につけました。

↓的を正確に射貫く1番員。早さと正確さが求められます。



自 分たちの職場は自分たちで守る 自衛消防隊消防操法大会

10/12(木)、入間東部地区事務組合消防訓練場で実施された自衛消防隊消防操法競技大会。「自分たちの職場は自分たちが守る」という理念のもと、これまで厳しい訓練を重ねてきた男女計26チームが出場して屋内消火栓の消防操法操法の早さと正確さを競いました。男子の部では「三芳町役場」、女子の部では「富士見市役所」が見事優勝を果たしました。